

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域活動支援センター運営事業			事業番号	011-143
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画			
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱 堺市障害者地域活動支援センター運営補助金交付要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、委託事業者			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地域において生活支援を必要とする、本市内に住所を有する障害者(約65,000人)及びその家族等	対象数	約65,000	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域活動支援センターにおいて、障害者等に対して創作的活動の機会を提供することにより、障害者の地域生活への移行を推進するとともに、地域における自立生活の促進を図ることを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	【地域活動支援センター生活支援型】 利用者への創作的活動、生産活動の機会、社会との交流促進の場を提供。 利用者の地域生活への移行や日常生活に関する相談を支援。 利用者の生活の質の向上のための地域との交流など、生きがい・仲間づくりの支援。 利用者が参加しやすいプログラム（グループワーク）の実施。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【地域活動支援センター入浴支援強化型】 主に重度の障害者を対象とし、入浴サービスを中心に、創作的活動、生産活動の機会、社会との交流促進の場を提供。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	医療法人 杏和会 等			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	登録者のうち利用実人数 (月平均)	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	600	600	600	600
			実績値	387	523		
達成率	65%	87%					
	当該指標を選定した理由	第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画にて設定している指標であり、事業の効果測定に適切な指標であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	登録者のうち各月に利用した実人数の平均値					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	地域活動支援センター設置数	か所	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	16	16	16	
			実績値	15	15		
達成率	94%	94%					
	当該指標を選定した理由	第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画にて設定している指標であり、事業の効果測定に適切な指標である。センター設置数は、成果を上げるために必要な数値であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	地域活動支援センター生活支援型（Aタイプ、Bタイプ）及び入浴支援型の合計数					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域活動支援センター運営事業	事業番号	011-143
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	182,259	144,588	161,285	161,263	161,326	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 ()		0		0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	182,259	144,588	161,285	161,263	161,326
14 人件費 (b)	3,280	3,280	3,280	3,280	3,240	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	185,539	147,868	164,565	164,543	164,566	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R4
16 事業費内訳	地域活動支援センター生活支援型運営業務 (Aタイプ)	R4	決算 65,533	65,533		R4	決算	
		R5	予算 65,555	65,555		R5	予算	
	地域活動支援センター生活支援型運営業務 (Bタイプ)	R4	決算 73,960	73,960		R4	決算	
		R5	予算 73,960	73,960		R5	予算	
	地域活動支援センター入浴支援強化型運営業務	R4	決算 21,470	21,470		R4	決算	
		R5	予算 21,470	21,470		R5	予算	
	地域活動支援センター運営業務 (補助)	R4	決算 300	300		R4	決算	
		R5	予算 300	300		R5	予算	
	学識経験者への意見聴取にかかる謝礼金	R4	決算 0	0		R4	決算	
		R5	予算 41	41		R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 年間延べ利用者数	人	23,151	23,849
② 上記①にかかる年間経費	千円	144,486	164,243
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	6,241	6,887

備考 (算出についての説明等) 成果指標は月平均であり、年間経費を算出するにはなじまないため、年間延べ人数にて経費を算出している。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

- 18 令和3年度途中より事業所が2か所新たに契約に至ったことも影響し、各地域活動支援センターにおいては、令和3年度実績と比較して、利用実人数も年間経費も増加している。
- ただし、年間延べ利用者数はほぼ横ばいであるため、結果として単位当たりの経費は増加している。これは、新型コロナウイルス感染症の感染防止の対策として、令和3年度に引き続き、各プログラムの規模縮小等を行っており、利用者数の制限などを設けていることが理由と推測される。
- なお、委託料の多くは、各センターの人件費や賃貸料であるため、適切な事業運営・人人体制を維持するために必要なものである。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

- 19 令和4年度は、生活支援型13か所 (Aタイプ5か所、Bタイプ8か所)、入浴支援強化型2か所の計15か所での事業運営となっている。
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、各プログラムの規模縮小等を行っているものの、気軽に利用できる居場所として、また、利用者の日常生活に関する相談場所として、障害者やその家族等への相談支援を実施しており、障害者やその家族等の地域での自立した生活の実現に寄与している。
- このことから、堺市基本計画2025やSDG s 未来都市計画に掲げる取組の方向性に寄与している。